

2018年5月14日

## 天賞堂がおすすめする伝統工芸品～七宝

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

本日は、伝統工芸品のひとつである「七宝」のご紹介です。

「七宝」とは、純度の高い金属とガラス質の釉薬を高温度（800度前後）で焼成し、融着させたものです。

その語源は仏典における記述にある「金」「銀」「瑪瑙（めのう）」「真珠」「瑠璃（るり）」「珊瑚」「玫瑰（まいかい）」の7つの宝物に由来すると伝えられています。※諸説あり

七宝は古代エジプトにおいてすでにその原形となるものが作られており、王族の装飾品が中心でした。そこから中国を経て日本に伝わったのが西暦750年ごろといわれています。

1200年以上の歴史がある七宝は、長い年月を経て製作技術や美しさに磨きがかかれ今日に至っています。焼成や研磨等の工程を繰り返して作り上げられる作品は、「七宝」という名に値する芸術品と言えるでしょう。



### ■商品についてのお問い合わせ■

株式会社天賞堂 商事部

〒104-0061 東京都中央区銀座4-3-9

Tel 03-3561-0101 Fax 03-3561-0104

1876tsd\_s@tenshodo.co.jp